

平成24年 3月23日
国土交通省東北地方整備局
福島河川国道事務所

「(仮称)阿武隈川上流治水対策協議会」第1回会議を開催します

阿武隈川においては、昨年9月21日から22日にかけて、台風15号による豪雨により、戦後最大水位となる大出水となりました。この出水により、郡山市や須賀川市など上流部を中心に甚大な被害をもたらしました。

こうしたことから、阿武隈川上流域の浸水被害の防止や軽減を図るため、今回発生した洪水の出水状況や被害の実態を把握し、今後の治水対策を早急に講じる必要があります。

このため、今後進めていく治水対策について関係機関が連携し、協議・調整することにより、円滑な河川整備に資することを目的に、学識者、沿川自治体、県、国で構成する(仮称)阿武隈川上流治水対策協議会を設立することとし、第1回会議を開催します。

記

- 開催日時 : 平成24年3月28日(水) 14:00～(16:00終了予定)
- 開催場所 : 郡山市水防センター 2階会議室
郡山市富久山町久保田字中台12番地
- 議事内容 : ①平成23年9月台風15号による出水概況について
②今後の検討の進め方について
- 組織構成案 : 別添のとおり
- 情報公開 : この協議会で公開方法を定めた後、公開となります。
(公開開始予定 14:30頃)
- 一般傍聴 : なお、撮影等は冒頭のみとなりますので、予めご了承願います。
一般の方で協議会の傍聴を希望される方は、会場の都合により人数に限りがありますので、先着順とさせていただきます。

(発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者会)

お問い合わせ

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

河川副所長 佐々木 秀明(内線 204)

調査第一課長 佐藤 要(内線 351)

〒960-8584 福島市黒岩字榎平36 TEL 024-546-4331(代表)

福島河川国道事務所ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

別添 (仮称)阿武隈川上流治水対策協議会 構成員案

	所 属 ・ 役 職	氏 名
学 識 者	日本大学工学部教授	長林 久夫
	日本大学工学部教授	高橋 迪夫
	福島大学共生システム理工学類准教授	川越 清樹
沿川市町村	福島市長	瀬戸 孝則
	郡山市長	原 正夫
	須賀川市長	橋本 克也
	伊達市長	仁志田 昇司
	二本松市長	三保 恵一
	本宮市長	高松 義行
	大玉村長	浅和 定次
	鏡石町長	遠藤 栄作
	国見町長	佐藤 力
	桑折町長	高橋 宣博
	玉川村長	石森 春男
	矢吹町長	野崎 吉郎
福 島 県	土木部次長	渡辺 宏喜
	県中建設事務所長	松本 英夫
	県南建設事務所長	佐藤 達雄
国土交通省	福島河川国道事務所長	服部 司
	三春ダム管理所長	中沢 重一
	摺上川ダム管理所長	菊地 厚